

製品安全データシート

作成日：2016 年 06 月 01 日

改訂日：2026 年 09 月 08 日

確認日：2026 年 09 月 08 日

1. 化学品及び会社情報

製品名	UC-コントロール
〔構成品名〕	—
他の特定手段	—
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL：(078) 991－1911
緊急連絡電話番号	TEL：(078) 991－1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類	区分に該当しない
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	皮膚感作性 区分 1
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHS ラベル要素	
絵表示	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
注意書き	
安全対策	P261 スプレーの吸入を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	P333+ P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+ P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯

保管	をすること。
廃棄	該当しない
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	P501 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託し、廃棄すること。 本品はヒト尿をベースに調製されており、ヒト由来の物質を含有している。原料であるヒト由来物質は、ドナースクリーニングにより HBs 抗原、HIV-1 抗原、HCV 抗体、HIV-1 抗体及び HIV-2 抗体の検査を行い、陰性の結果を得ているが、感染の可能性を完全に否定できる検査法はない。また、それ以外のウイルスに関する検査はしていない。本品を取り扱う際は、感染の危険性があるものとして、患者検体と同様に十分に注意すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
成分の化学名	溶液（ヒト尿をベースに調製され、ヒト由来物質を含む） 5-クロロ-2-メチル-2H-イソチアゾール-3-オンと 2-メチル-2H-イソチアゾール-3-オンの混合物(3:1)
濃度又は濃度範囲	0.01%未満
CAS 番号	55965-84-9
化審法 官報整理番号	—
安衛法 官報整理番号	—
成分の化学名	アセトン
濃度又は濃度範囲	5%未満
CAS 番号	67-64-1
化審法 官報整理番号	—
安衛法 官報整理番号	規則別表第 2 の 58

4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。異常がある場合は医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに多量の水を用いて洗い流す。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	直ちに多量の水で十分に洗い流し、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師の診察を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症	情報なし

状	
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	泡、粉末消火剤、二酸化炭素、水
使ってはならない消火剤	棒状注水
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣等、適切な保護具を着用する
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。作業者は適切な保護具（8. 曝露防止措置及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。換気する。火気厳禁。
環境に対する注意事項	河川等に排出され環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	紙タオル等に吸着させた後、次亜塩素酸ナトリウム及び水で洗浄する。
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	目、皮膚、衣服につかないように注意する。取り扱う際は使い捨て手袋を着用し、使用後はよく手を洗う。吸入を避ける。換気を行う。火気厳禁。
衛生対策	適切な保護具を着用する。
保管	
安全な保管条件	2～8℃で直射日光・粉塵等を避けて保管する。開封後は密栓して外箱の中で保管する。凍結させないこと。天地無用。火気厳禁。
安全な容器包装材料	情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等	
日本産業衛生学会	情報なし
ACGIH	情報なし
設備対策	情報なし
保護具	
呼吸用保護具	必要に応じて保護マスクを着用する。

手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣、ゴム製保護長靴を着用する。
眼、顔面の保護具	保護眼鏡を着用する。
特別な注意事項	情報なし

9.物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	淡黄色澄明
臭い	かすかな臭い
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	100°C
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	沸点まで認められない
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	5-6 (UC-コントロール -L)、 7-9 (UC-コントロール -H)
動粘性率	データなし
溶解度	水に易溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	1.003-1.017 (UC-コントロール -L) 1.018-1.032 (UC-コントロール -H)
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10.安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常の条件下では安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	凍結させないこと。直射日光・粉塵等は避ける。火気厳禁。
混触危険物質	強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	
------	--

経口	データ不足のため分類できない
経皮	データ不足のため分類できない
吸入	データ不足のため分類できない
皮膚腐食性／刺激性	データ不足のため分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データ不足のため分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない
発がん性	データ不足のため分類できない
生殖毒性	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データ不足のため分類できない
誤えん有害性	データ不足のため分類できない
その他の情報	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	情報なし
水生環境有害性、長期(慢性)	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	地域の規則及び環境省「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」に従って適切に処理する。
付着している汚染容器及び包装	内容物を除去した後、地域の規則及び環境省「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」に従って適切に処理する。
14. 輸送上の注意	
国際規制	
航空規制情報（ICAO/IATA）	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当

国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報（IMO）	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	情報なし
MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物には該当しない
海上規制情報	輸送危険物には該当しない
陸上規制情報	輸送危険物には該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	2～8℃で直射日光・粉塵等を避けて輸送する。凍結させないように注意すること。天地無用。火気厳禁。 容器、包装に漏れのないことを確認し、水濡れ、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
15. 適用法令	
薬機法	非該当
安衛法	アセトン（ラベル表示・SDS 交付義務対象物質（政令番号 規則別表第 2 の 58）、有機溶剤（第二種有機溶剤等） 政令番号 1）
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	アセトン：揮発性有機化合物
16. その他の情報	
その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証

略語

するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。

ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)

TWA：許容濃度(Time-Weighted Average)

ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization)

IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association)

IMO：国際海事機関(International Maritime Organization)

IBCコード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)

薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

安衛法：労働安全衛生法

化管法：化学物質排出把握管理促進法

毒劇法：毒物及び劇物取締法

化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)

NITE GHS 分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI

データの主要な文献参照と出典